

盛岡市議会会派「絆の会」平成26年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【総務部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> 庄ヶ畑防災センターの駐車場の舗装工事を要望 	<p>庄ヶ畑地区振興センターの駐車場につきましては、平成23年度に敷き砂利を支給したところでございます。今後、降雨等により場内に水が溜まるなどして利用者に不便をきたす場合におきましては、敷き砂利を支給してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（農林部農政課）</p>
<p>【農林部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> 盛岡市産材の活用をさらに促進されたい。 	<p>盛岡市産材の活用につきましては、「盛岡市木材利用推進方針」に基づき市営建設工事の公共事業等への市産材利用に努めることとしておりますが、さらなる活用について、関係各課に要請を行うとともに、供給体制の強化にも努めてまいりたいと存じます。</p> <p>また、平成24年度から実施しております「市産材住宅支援事業」による住宅建築補助や町内会の簡易な木構造物への市産材支給事業を継続することとしており、引き続き市産材の活用の促進とPRに努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（農林部林政課）</p>
<ul style="list-style-type: none"> 新規就農者の確保をされたい。 	<p>農業においては、認定農業者が地域の担い手として活躍しております。新たな担い手の確保・育成が重要課題でありますことから、農業支援マネージャーを配置し、関係機関・団体と連携しながら新規認定農業者の掘り起こしや既認定農業者・再認定申請者への支援活動を行っているところでございます。今後も「地域農業マスタープラン」策定に関連した新規就農者の掘り起こしと育成支援に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（農林部農政課）</p>
<ul style="list-style-type: none"> 日戸地区に生活改善センターの整備をされたい。 	<p>日戸地区には、昭和46年度に玉山生活改善センターが設置され、玉山地区公民館や市役所玉山出張所との併用施設として幅広く利用されてきたところですが、平成22年度に玉山地区公民館が新たに建設整備されたことに伴い、それらの機能は新公民館に移行し、地元住民の活動の拠点として活発に活用されるようになり、利用の中心が玉山地区公民館に移り、一方で生活改善センターの利用頻度は大幅に減少しているところですが、</p> <p>以上のような利用状況から、新たな生活改善センターの整備は計画していないところ</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成26年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の民有林の整備に市独自の公費助成を実施していただきたい。 ・ 民有地や住宅地と隣接する山林の伐採や手入れの指導を願いたい。森林管理条例の制定を検討されたい。 ・ 六次産業化の強化をされたい。また、甘草など高付加価値品の栽培を検討されたい 	<p>でございます。</p> <p>なお、当面は、利用者の便宜を考慮し、施設が利用可能な状態を維持できるよう管理を継続することとしているところでございます。</p> <p style="text-align: right;">（玉山総合事務所産業振興課）</p> <p>民有林の整備につきましては、国・県の補助制度「森林整備事業」（一般的な補助率68％）とは別に、市が事業費の9％以内の追加補助（森林適正管理推進事業）を実施するとともに、間伐材の搬出や作業道の開設に対しても一部補助を行っており、今後も、継続してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: center;">（搬出間伐： 1,000円/m³，作業道：補助率45％）</p> <p style="text-align: right;">（農林部林政課）</p> <p>民有地や住宅地と隣接する山林は、自然環境の保全や二酸化炭素削減、森林の土砂流出防止等の機能を有していますが、一方で倒木の危険性や落ち葉等の問題が発生している箇所も見受けられます。一般的に山林のそばに後から住宅地が開発され発生している問題であり、本来は山林所有者と住民が話し合いをしながら解決すべき問題と考えておりますが、所有者の特定が困難な状態で、かつ、被害が大きいと判断される場合は、市が調査し、所有者にその状況を伝えてまいりたいと存じます。山林の所有者による適正な維持管理につきましては、引き続き市のホームページ等でも周知してまいりたいと存じます。</p> <p>また、森林管理に関する条例につきましては、条例の持つ有効性など、他都市の制定事例等を研究してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（農林部林政課）</p> <p>農業生産者が自ら商品の付加価値を高め自ら販売し、中間利益を確保するため、6次産業化に向けた積極的行動が求められている状況です。6次産業化を推進する母体としては、小売店としての実績を有する市内農産物直売所が最適と考えておりますことから、これらの活動を支援して参りたいと存じます。</p> <p>また、高付加価値な農産物の栽培に関しましては、国や県の試験機関が中心となって研究を行なっているところでございますが、本市といたしましては、農協や農業改良普</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成26年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業と福祉分野の連携を促進されたい。 	<p>及センターと連携しながら，地域特性を生かした新品種開発，品種改良が促進されるよう，また，これらに要する経費の確保等につきましても関係機関等に働きかけてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（農林部農政課）</p> <p>農業と福祉分野の連携の促進につきましては，障がい者の自立支援，雇用の場の創出などを目的に，農業への参入を考えている自立支援施設などに，耕作放棄地等の情報提供や再生への助成制度の活用を促すとともに，農業委員会による土地所有者との利用調整などを支援することにより，耕作放棄地の解消にも繋がることから，今後とも農業と福祉分野の連携を図ってまいりたいと存じます</p> <p style="text-align: right;">（農林部農政課）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉や教育，コミュニティー形成のための事業に利用する場合，遊休地，耕作放棄地を斡旋する仕組みを検討されたい。 	<p>国におきまして，農地中間管理機構の設立が現在検討されており，平成26年度から業務を開始する予定となっております。</p> <p>この農地中間管理機構では，耕作放棄地や貸す意向のある農地の情報を市町村から集め，借りたい人を公告により募集し，貸し借りのあっせんを行う機関となると伺っております。</p> <p>福祉や教育，コミュニティー形成のための事業に利用したい方が市内にいる場合には，その情報を機構に提供するなど，機構と連携して耕作放棄地等のあっせんができるように努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（農林部農政課）</p>